



ホームページのリニューアルに伴い、同窓生として一言メッセージを贈ります。

私は、第11回生、1968年（昭和43年）の卒業です。私たちの同級生は139名、4クラスでした。当時のクラブ活動は、男女テニス班（当時は班と呼んでいました）男女バスケット班、男女バレー班、男女卓球班、野球班（男子）、ソフトボール班（女子）、柔道班、剣道班、家庭班、文芸班、習字班、ブラスバンド班がありました。今思えば、狭い校庭と体育館でしたが、譲り合いながら楽しく活動をしておりました。私は、バレーボール班に所属し、校庭にあるコートで石ひろいと草むしりをした後、練習に入るのが日課だったと思います。中体連が近づくとおにぎりの炊き出しがあったことを覚えています。また、当時は運動会も開催され、南中名物「クラス対抗仮想行列」があり、保護者や地域の方が沢山見に来ていたことが、今でも懐かしく思い出されます。

南中学校の伝統である「自主・自立」を生徒心得の基本とし、男子生徒は、坊主頭でしたので、小学校の卒業式には坊主頭にしたものでした。「清潔感あふれる中学生らしい服装や髪型にします」からのことからだったのかと思います。

現在の校舎は、平成20年に新築し移転しました。在校生の皆さんは、旧校舎は知らないと思いますが、木造のしっかりした校舎で、白石市内の小中学校で最も古い校舎でしたが、これまで先輩が築いた伝統をしっかり後輩が受け継ぎ、大事に愛着を持って使用した結果だと感じています。

南中学校は、今年で60周年を迎えました。平成30年度を最後に閉校となるわけですが、今年度の入学生は2学年で、来年度の入学生は1学年で学校が替わることになります。短い期間ではありますが、この伝統ある中学校の最後をしっかりと見ていただき、南中学校に在学したことに、是非誇りを持っていただきたいと思います。

南中学校が無くなっても、同窓生の皆さんの心の中に、忘れることがなく存在し続けることでしょう。

むすびに、このホームページに投稿をさせていただきましたことに感謝いたしますとともに、在校生の皆さんの今後益々のご健勝とご活躍をご祈念致します。